電話に出られないとき

着信を保留にする

相手にアナウンスを流し、電話を保留します。（着信応答保留）

1 電話がかかってきたら、V801SHを開く。

2 ◉（応保）を押す。

「着信応答保留中」と表示されます。

サイドキー設定の着信時の動作（☞P.14-5）で「2 着信応答保留」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押しても、着信応答保留になります。

3 電話に出られる状態になったら を押す。

エニーキーアンサー（☞P.2-10）の各ボタンおよび◉、を押しても電話に出られます。

注意

- 着信応答保留開始から約30秒後（相手にはアナウンス3回で）、保留中の電話は切れます。
- 着信応答保留中に を押すかV801SHを閉じると、保留中の電話は切れます。（クローズ終話を「OFF」に設定している場合は、電話は切れません。）

補足

- 着信中にⒻを押したあと、「**2 着信応答保留**」を選択しても保留できます。（着信パターンに動画を設定しているときは、この操作はできません。）

着信音量を「サイレント」にする

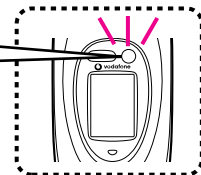
- 着信中に（文字）を押すと、その着信に限り、着信音量が「**サイレント**」になります。
- サイドキー設定（☞P.14-5）を「**4 クイックサイレント**」（着信時）に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押しても、クイックサイレントになります。

着信を拒否する

- 着信中に を押します。（☞P.2-11）

メッセージを録音する（簡易留守録）

かかってきた電話を簡易留守　で応答し、相手のメッセージを　音します。（☞P.14-6）

1 電話がかかってきたら、V801SHを開く。

2 着信音が鳴っている間に、Ⓕ（文字）の順に押す。

応答文が流れたあと、　音が始まります。この場合、その着信に限り留守　音します。

サイドキー設定の着信時の動作（☞P.14-5）で「1 簡易留守　」（着信時）に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押すと、応答文が流れたあと、　音が始まります。

　音されたメッセージを聞く：Ⓕ（スケジュール/メモ）（☞P.14-7）

簡易留守　の設定解除：Ⓕ（文字）（☞P.14-7）

補足

- 　音できる時間が12秒以下のときや、すでに20件　音されているときに操作すると、空き容量不足の確認メッセージが表示され、留守　音はしません。

留守番電話サービス

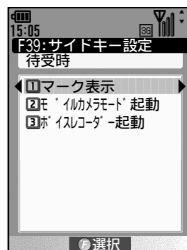
- 留守番電話サービスを開始に設定しておくと、電波の届かない場所や通話中のため電話に出られないとき（割込通話サービスの設定時を除く）などに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。（☞P.15-5）

待受時の動作を設定する

1 Ⓕ③⑨の順に押す。

2「2待受時」を選び、Ⓕを押す。

3 設定する動作を選び、Ⓕを押す。
●それぞれの動作は、次のとおりです。

1マーク表示	未読表示やアラーム表示などの詳細マークを表示する
2モバイルカメラモード起動	モバイルカメラがモバイルカメラモードで起動する
3ボイスレコーダー起動	ボイスレコーダーが起動する

電話を受けられないときに相手からのメッセージを録音する

電話を受けられないとき、相手のメッセージを　音します。（簡易留守　）

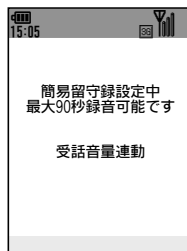
簡易留守録を設定する

簡易留守　は電源が切れていたり、「圏外」の表示が出ているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（☞P.15-5）

●簡易留守　できるのは音声メモやマイボイスメモ（☞P.14-9）と合わせて20件まで、最大約90秒です。

Ⓕ文字の順に押す。

　音可能秒数が表示され、簡易留守　に設定されます。（設定完了後、待受画面に戻り、「留」が表示されます。）

- 応答文再生：Ⓕ◎7➡「3応答文再生」選択➡Ⓕ
- 留守　応答／　音中の受話音量の変更：Ⓕ◎7➡「4音量設定」選択➡Ⓕ➡「1受話音量連動」／「2サイレント」選択➡Ⓕ

簡易留守録が設定できない状態

■マナーモード（☞P.3-3）／運転中モード（☞P.3-6）設定中は、簡易留守　の設定／解除はできません。
マナーモード／運転中モードを解除してください。

■　音できる時間が12秒以下のときや、すでに20件　音されているときは、簡易留守　に設定できません。不要なメッセージを消去してください。（☞P.14-8）

簡易留守録を解除する

Ⓕ文字の順に押す。

簡易留守　の設定が解除され、待受画面に戻ります。

●簡易留守　音中、マナーモード／運転中モード設定中は、簡易留守　の解除はできません。

簡易留守設定時

■着信があると、相手に応答文が流れたあと　音が始まります。
- 　音中にV801SHを閉じても、　音は止まりません。
- 　音中に電話に出る：Ⓢ（　音内容は残りません。）

■　音が終わると、「留」が表示されます。
- 　音後、簡易留守　が設定できない状態（☞P.14-6）になったときは、簡易留守　は自動的に解除され、「留」表示が消えます。（「留」は用件を消去するまで表示したままです。）

簡易留守録未設定時

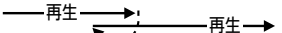
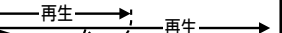
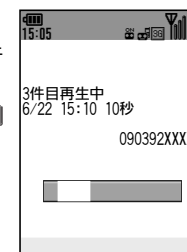
■着信中にⒻ文字の順に押すと、応答文が流れたあと、　音が始まります。このときは、その着信に限り留守　音します。（簡易留守　は「OFF」の設定のままです。）

■サイドキー設定の着信時の動作（☞P.14-5）を「**簡易留守録**」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押すと、応答文が流れたあと、　音が始まります。

■簡易留守　が設定できない状態（☞P.14-6）のときは、不要なメッセージを消去してください。（☞P.14-8）

録音された用件を聞く

Ⓕスケジュール/メモの順に押す。

　音件数表示後、新しいものから順に再生されます。最後の用件を再生し終わると、自動的に止まり、待受画面に戻ります。

- メニュー操作の再生：Ⓕ◎➡「7簡易留守」選択➡Ⓕ➡「2録音再生」選択➡Ⓕ
- 再生途中の停止：再生中にⓅ

●時刻設定（☞P.1-28）がされていないときや、間違って設定されているときは、正しい日時が表示されません。

再生中に電話がかかってくると

●再生は自動的に止まります。電話に出るとき、Ⓢを押してください。

■再生中にできること（例：３件録音されているとき）

再生中に次の用件を聞く	再生中の用件の頭に戻す	再生中の１つ前の用件に戻す
再生中に◎を押す。 ３件目 | ２件目 | １件目 再生→ 再生→	再生中に◎を押す。 ３件目 | ２件目 | １件目 再生→ 再生→	再生中に◎を２回押す。 ３件目 | ２件目 | １件目 再生→ 再生→

録音された用件を消去する

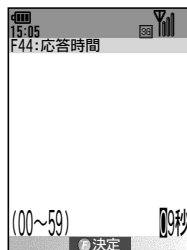
1 **消去する用件を再生中に、クリアを押す。**
消去の確認画面が表示されます。

2 **「1YES」を選び、Ⓕを押す。**
次の用件が続けて再生されます。次の用件がないときは、待受画面に戻ります。
●用件をすべて消去すると、「」が消えます。

応答時間を変更する

０秒～59秒の範囲で設定します。
●お買い上げ時には、「９秒」に設定されています。

1 **Ⓕ44の順に押す。**

2 **呼出し時間（00～59秒）を入力し、Ⓕを押す。**
■ 着信音を鳴らさずに簡易留守　で応答：「00」を入力➡Ⓕ

補足 ●簡易留守　を、オプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと併せてご利用になる場合は、設定されている呼出し時間の短い機能が優先されます。また、簡易留守　を優先していても、　音件数が一杯になると、留守番電話サービスや転送電話サービスが優先されます。